沈黙の森-小谷節也特別展示-

2011/06/17-2011/06/23 11:00-18:00（初日 13:00-　最終日 14:00 まで）

私は、日本美術の先達、宗達・等伯・北斎・若沖等の作品と出合うたびに、心の揺れるような感動を覚える。
　しかし、その流れを汲んでいるはずの現代日本美術には、何の感動も覚えず、心が微動だにしないのだ。私は、形態を問題にしているのではなく、その精神のあり様の問題だと想っている。
　精神という言葉が、死語になりつつある現代においてこそ、私は、精神こそが、時空を超えて永遠の生命を有すると信じている。精神の感じられない美術は無でしかない。
　個人が凝縮して高い質に高められた美術には、精神・魂が宿るのではないか。私は多くの美術作品を求めているのではなく、ここまで高められた、本当の美術品に出合いたいのだ。
　作家の年齢とか、性別とかや、形態の抽象や具象とかに関係なく、又、その技法 画材に関係なく、真に心を揺さぶる高められた質の作品に出合いたい。今回「沈黙の森」に集まった作家達は、この精神を持ち、高められた質の作品を制作すると信じられる作家達だ。今まで出会った事の無い作家達が、市ヶ谷の山脇ギャラリーに一堂に会して沈黙の森は開かれる。今回の高い精神を目射した「沈黙の森」の中に分け入り、静に耳を澄ませて、作品自身の声を、聴きとっていただきたい。精神の問題は、制作する作家ではなく、読み取る観客の皆様の側に課せられた問題でもあるからだ。

2011 年 6 月 1 日　拙游

井上 雅之
居森 幸子
遠藤 喜子
川邉 耕一
菅野 美榮
小谷 節也
近藤 あき子
永瀬 宗彦
平塚 良一
松岡 曉子
山田 泰
山田 守破離
山中 隆
順不同